

藤嶺藤沢高校だより 6月号

藤嶺学園藤沢高等学校 〒251-0001 藤沢市西富 1-7-1
Tel 0466-23-3150 <https://www.tohrei-fujisawa.ed.jp/>
(文責：高校教頭 香西義之)

2026年6月16日(月)発行

3年ぶり、体育祭フル開催！

一昨年度、昨年度と悪天候の影響により、競技の縮小や途中終了を余儀なくされていましたが、今年は快晴に恵まれ、3年ぶりに全プログラムを実施することができました。グラウンドには生徒たちの歓声が響き渡り、活気あふれる一日となりました。

本校の体育祭は、生徒で構成される体育祭実行委員会が中心となって企画・運営を行っています。今年も実行委員たちは準備段階からさまざまな工夫を重ね、より多くの生徒が楽しめる体育祭づくりに取り組みました。



競技運営では、従来よりも分かりやすく盛り上がりやすい形を目指し、色別対抗を青組と赤組の二色編成に変更しました。また、毎年人気のクラブ対抗リレーでは、「パフォーマンス部門」と「ガチレース部門」に分けて実施。各部活動が趣向を凝らしたパフォーマンスを披露する一方で、真剣勝負のレースも繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

男子校ならではの名物競技である騎馬戦も大きな見どころとなりました。団体戦では各組が戦略を駆使しながら激しくぶつかり合い、その後の大将同士による一騎打ちでは、会場中が固唾をのんで見守る迫力ある戦いが繰り広げられました。勇壮な雰囲気の中、生徒たちの気迫あふれる姿が強く印象に残りました。

そして体育祭のフィナーレを飾ったのはクラス対抗リレーです。特に高校生のレースはスピード感と迫力に満ち、最後まで順位の入替わる白熱した展開に、会場全体が大きな声援に包まれました。

結果発表では赤組が総合優勝を果たしましたが、閉会式では勝敗を超えて互いの健闘を称え合う姿が見られました。競技に全力を尽くした達成感と仲間への敬意にあふれた、実に爽やかな締めくくりとなりました。

生徒たちの創意工夫と協力によって実現した3年ぶりのフル開催の体育祭。競技を通して仲間との絆を深めるとともに、本校らしい活気と団結力を改めて感じることであった一日となりました。

高校2年生「いじめ防止講演会」

6月14日(土)、高校2年生を対象に「いじめ防止講演会」を開催し、講師として渡邊信二さん(元川崎市教育委員会 指導主事)をお招きしました。

渡邊さんは、2010年に川崎市立中学校で起きた痛ましい事件——当時中学3年生だった篠原真矢さんがいじめにより自死した件の調査に、教育委員会の立場から深く関わった方です。通常、教育委員会と被害者家族は対立的な構図になりがちですが、渡邊さんの誠実で丁寧な姿勢は、ご遺族の信頼を得ることとなり、現在ではともにいじめ防止の活動に取り組む関係となっています。

昨年までは、この講演の中でいじめの構造についてお話されていましたが、今年は私たちが日常的に使ってしまいがちな「あいつ、変じゃね」という言葉がとりあげられました。渡邊さんは、この何気ない一言がいじめのきっかけになり得ることを指摘したうえで、「そもそも“変”とは何か」「何を基準に“変”だと判断しているのか」「自分自身は本当に“変”ではないのか」と、生徒たちに問いかけました。

人はそれぞれ異なる価値観や個性を持っています。だからこそ、自



分と違う部分を否定するのではなく、お互いの「違い」や「変」を認め合うことが大切であるというメッセージが伝えられました。

講演のまとめでは、人は自ら望んで生まれてきたわけではないという「根源的受動性」の考え方にも触れながら、一人ひとりの存在そのものを認めることの大切さについて語られました。そして、悩みを抱えた人に対して答えを与えるだけでなく、その悩みを一緒に考えてくれる存在、さらには「ただここにいるよ」と寄り添ってくれる存在の大切さについてお話しされました。

今回の講演を通して、生徒たちはいじめを防ぐための知識だけでなく、人と人の関わり方や他者を認めることの意味について深く考える機会を得ることができました。今後も本校では、一人ひとりが安心して学校生活を送ることのできる環境づくりに努めてまいります。

速報! 2D 秋田海斗君 インターハイ出場決定!



6月13日(土)・14日(日)の2日間、山梨県・山中湖ヨットハーバーにおいて関東高等学校ヨット大会が開催され、本校2年D組の秋田海斗君が見事4位に入賞し、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)への出場を決めました。

今大会には関東各都県の強豪20艇が出場しました。事前の評価では、実力的に頭一つ抜けた4艇が存在する中、秋田君も県総体で3位に入るレースがあるなど、条件次第では上位進出が期待されていました。

秋田君は強風下でのレースを得意としています。一方、山中湖は海に比べると風が弱いことが多く、コンディションが鍵になると見られていました。しかし、今大会では秋田君にとって追い風となる強い風が吹き、持ち味を存分に発揮。第1レースでは見事1位を獲得するなど、2日間にわたる7レースを通じて大きく順位を落とすことなく安定した成績を積み重ねました。

その結果、強豪がひしめく関東大会で堂々の4位入賞を果たし、インターハイ出場権を獲得しました。

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)セーリング競技は、8月12日から16日までの5日間、和歌山県の和歌山セーリングセンターで開催されます。

関東大会での快挙を自信に、全国の舞台でも秋田君らしい果敢なレースを見せてくれることを期待しています。学校を挙げて応援しましょう。

夏休みまでの予定

- 6月16日(火) 保健講演会
- 17日(水) 学林(高1)
- 19日(金) いじめ防止講演会・ワークショップ(高1DEF)
- 7月 1日(火)～4日(金) 1学期期末試験
- 4日(土)～10日(金) 大学説明会週間
- 6日(月)・7日(火) 球技大会
- 8日(水) 総合学力テスト(高1)・交通安全講習(高2)
- 9日(木) 生徒大会・生徒会役員選挙
- 10日(金) 薬物乱用防止講演会(高1)・総合学力テスト(高2)
総合学力記述模試(高3)
- 11日(土)～14日(火) 特別学習指導日
- 15日(水)～17日(金) 学級PTA
- 18日(土) 終業式・防災訓練